



草紅葉輝く... 秋のよそおい



9/27~28 鬼怒沼湿原

11月の定例会は
11月4日(月) 19:00~
我孫子北近隣センター並木本館

9/29~30 苗場山
山頂ヒュッテを後に



定例山行計画

ご案内



定例山行計画		高水三山（高水山～岩茸石山～惣岳山） （759m～793m～756m）		リーダー：小島 徹 グレード：2A
月 日	2024年11月16日(土)日帰り			
山 域	奥多摩	地形図（又は日の出日の入り）	1/25000	
目 的	三山を繋ぐミニ縦走			
費 用	約 3000 円	交通機関	JR	
行 程	我孫子 5:41→新松戸 5:55/6:01→西国分寺 6:57/7:03→立川 7:09/7:15（ホリデー快速）→青梅 7:46/8:01→軍畑 8:20→高源寺 40→高水山 1:20→岩茸石山 45（昼食）→惣岳山 50→御嶽駅→立川→西国分寺→新松戸→我孫子 ＜歩行時間：約 5 時間 9.8 キロ 登り 922m 下り 924m＞			
個人装備	日帰り装備一式			
メ モ	休日お出かけパスを利用できます。 軍畑駅集合 8:30、御嶽駅解散とします。 雨天中止とします。			

定例山行計画		伊豆半島を歩く（遠笠山・矢筈山） （1197.2）・（816）		リーダー：室崎 グレード：2A
月 日	平成6年11月21日(木)～22日(金) 1泊2日麓泊			
山 域	伊豆天城山	地形図	1/25000 伊豆	
目 的	紅葉のブナ林を歩く			
費 用	約 15,000 円（ジパング使用）	交通機関	電車・バス・ジャンボタクシー	
行 程	一 日 目	我孫子 5:31 常磐線快速上野行→上野 6:04/6:10 京浜東北線大船行→東京 6:19/6:30→伊東駅→矢筈山登山口⇒矢筈山⇒矢筈山登山口→宿（宿泊） (歩行時間：約 4 時間)		
	二 日 目	宿→遠笠山登山口⇒遠笠山⇒遠笠山登山口→伊東駅→東京着→上野→我孫子着 (歩行時間：約 4 時間)		
個人装備	日帰り装備一式と宿泊用具			
メ モ	登る山は参加者と相談する			

定例山行計画	三つ峠山 (1785m)		リーダー:田嶋 (提案:大賀、北角) グレード:2A
月 日	2024年11月23日(土) 日帰り		
山 域	富士周辺	日の出日の入りなど	日の入り 16:34
目 的	晩秋の富士山を眺める		
費 用	約 9,000 円	交通機関	JR、富士急、バス
行 程	我孫子 5:32→7:20 高尾 7:24→河口湖駅 9:14/バス 9:50→10:15/10:20→登山口 10:35/45→開運山 山頂 12:10/12:40→木無山→鉄塔→母の白滝→河口局前バス停 16:08→河口湖駅 16:18/ 16:22→立川→西国分寺→新松戸→我孫子 19:32 (河口湖～立川 特急料金 1620 円) < 歩行時間: 約 4.5 時間 >		
個人装備	日帰り装備一式		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> ・下山は母の白滝コース。河口局前からバスで河口湖駅へ。 ・休日お出かけバス利用 ・雨天中止 ・ヘッドランプ・防寒具の用意 ・集合は河口湖駅に 9:30。 		

自然保護活動	手賀の丘周辺クリーンハイク (第 18 回) & どんぐり散歩 23		リーダー:小野泰子 グレード:1A
月 日	2024年 11月 24日(日) 日帰り		
山 域	柏	日の出日の入りなど	
目 的	身近な自然に親しみ、環境に関心を持ち、美化に協力する。		
費 用	約 0 円	交通機関	車、自転車、徒歩。
行 程	どんぐりの家前集合 9:00⇨ゴミ拾い・里山歩き⇨昼食⇨里山歩き⇨どんぐりの家前 解散 14:00 予定 < 歩行時間: 約 4 時間 >		
個人装備	火ばさみ、拾ったゴミを入れるレジ袋、軍手		
メ モ	柏市環境サービス課に届出済み: ゴミ袋、ゴミ回収を協力してくれる 雨天中止。前日 12 時までにメールで連絡。 道中、自然観察も少し取り入れる予定。 昼食の準備お願いします。		

準定例山行計画		入 笠 山 (1995 m)		リーダー:新谷・外崎 グレード:1A
月 日	2024年12月20日(金)~21日(土) 1泊 小屋泊			
山 域	中央沿線	日の出・日の入	20日の日の入り 16:46、 21日の日の出 6:45	
目 的	入笠山の山小屋を貸し切り、皆でクリスマスを楽しむ			
費 用	約2万8千円(人数により変更有)	交通機関	電車・シャトルバス・ゴンドラ	
行 程	1日目	我孫子6:19→新宿7:14/30(あずさ3号)→富士見駅9:42/10:00(シャトルバス)→ゴンドラ⇒ヒュッテ入笠⇒入笠山⇒ヒュッテ入笠 (山小屋泊) ＜歩行時間:約3時間＞		
	2日目	ヒュッテ入笠⇒入笠山(日の出を見る)⇒ヒュッテ入笠に戻り、朝食後、雪上の湿原や牧場を散策⇒ゴンドラ⇒シャトルバス⇒富士見駅(あずさ)→新宿→我孫子(スキー場もあるので希望者はスキーもできます) ＜歩行時間:4時間＞		
個人装備	山小屋泊まり一式、 防寒具、軽アイゼン			
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> 山小屋「ヒュッテ入笠」は、20名まで210000円と設定されています。この場合15名で1人14000円、20名で1人10500円。キャンセルは12/5まで。それ以降はキャンセル料が発生します。 冬季はテント場は使用できません。雪の状態では雪遊びができません。 1人100円以上のクリスマスプレゼントを用意して下さい 			

準定例山行計画		赤 岳 (2899m)		リーダー:白崎 グレード:3D
月 日	2025年1月17日(金)～18日(土) 1泊2日			
山 域	八ヶ岳	地形図 (又は日の出日の入り)	1/25000	
目 的	厳冬期の赤岳に登る			
費 用	約 20,000 円	交通機関	マイカー	
行 程	1 目 目	我孫子 6:00 → 美濃戸 11:00 ⇒ 赤岳山荘 14:00 (宿泊) (歩行時間 約 2 時間 20 分)		
	2 目 目	赤岳山荘 7:30 ⇒ 行者小屋 8:30 (文三郎尾根) ⇒ 赤岳山頂 11:00 ⇒ 地藏の頭 12:00 ⇒ 行者小屋 13:30 ⇒ 赤岳山荘 14:30 ⇒ 美野戸口 16:30 → 我孫子 21:30 (歩行時間 約 8 時間 00 分)		
個人装備	厳冬期の冬山登山フル装備			
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊は赤岳鉱泉を予定していて、混雑を避けるため日程を金・土としています。 ・ テント泊小屋泊どちらでも対応できると思います。 ・ 風が強い場合 (風速 17m/h 以上) の予報が出た場合には、日程を一週間ずらします (19～20)。とはいえ、小雪が舞う程度の天候 (風速 10m/h 以下で降水量が 1 時間当たり 0～1mm 程度) であれば決行します。 ・ 雪の状態によっては、予定タイムよりも遅くなる場合がありますので、その際の行動は参加メンバーで検討します。 ・ アイゼンとピッケルを使いこなしていないと厳しいコースですので、ご希望いただいてもお断りすることがあります (冬山山行にリーダーと一緒したことがない等)。ご容赦ください。 ・ ビーコン等雪崩 3 点セットは必須とはしませんが、あれば携行してください。 			

定例山行報告

定例山行報告		笠間アルプス		リーダー:小島洋	
		愛宕山(306)～難台山(552.8)～吾国山(518.2)		グレード:2A、1A	
月 日	2024年9月24日(火) 日帰り				
山 域	八溝山地	日の出日の入りなど			
目 的	千葉県勤労山岳連盟の親睦				
費 用	3,000円	交通機関	JR		
行 程	我孫子駅 7:27→岩間駅 8:26/45→愛宕山登山口 9:04→愛宕神社 9:47→南山展望台 10:40/11:02→団子石峠 11:41→難台山 12:30/13:00(昼食)→道祖神峠 14:05/14:12→吾国山 14:49/15:04→吾国山入口 15:52→福原駅 16:44/17:17→我孫子 19:08 歩程時間 8時間(休憩時間を含む)				
ルート 状 況	・縦走で長いコースになりますが、岩場もなく登りやすいコースです。 ただ、登り下りを繰り返すため、きつく感じます。				
参加者	(L)小島洋 SL 秋山 写真 矢野裕子 記録 土田 旗 佐藤明子 やまなみ 鈴木真理子 高 橋芳恵 佐藤健一 中村八重子 山田佳子 村松文恵 男性 3名 女性 8名 計11名				
メ モ	*千葉県勤労者山岳連盟 参加者 38名 *秋晴れで、楽しい山行になりました。縦走コースとゆったりコースがあり、2名はゆったりコースで南山展望台までのピストン。9名は縦走コースでした。最初は比較的新しく入会された方はゆったりコースを希望されていましたが、縦走コースに変更しました。 自信がついたのではないのでしょうか。 *行きも帰りも登山口までのアップロードが長い。しかし、帰りの吾国山から駅までの道程で栗林があったりで、栗が実っているのを眺めたり、茨城の民家を眺めたりと長いながらもきょろきょろしながら歩きました。 *私は始めて愛宕神社の階段を上りました。長い階段でしんどいです。				



ツルオドリコソウ



千葉県連集合写真



吾国山からの眺め

定例山行	鬼怒沼 (2020m)		リーダー:武内 グレード:2B
月日	2024(令和6)年9月27日(金)~28日(土)		温泉宿泊り
山域	日光	地形図	1/25000 川俣温泉
目的	湿原の草紅葉と温泉		
費用	15,000円	交通機関	東武、バス
行程	1日目	<ul style="list-style-type: none"> ・電車・バス組… 我孫子駅 6:33→柏 6:38/6:52(東武線)→春日部 7:34/7:38→東武動物公園 7:43/7:45→南栗橋 7:56/8:03→下今市 9:10/9:23→鬼怒川温泉 9:46/10:15(日光市営バス)→女夫淵バス停(駐車場) 11:50 ・マイカー組… 我孫子(白崎宅) 6:30→国道294号→国道408号→日光宇都宮道路→霧降高原道路→川俣温泉川路線→女夫淵駐車場 11:00 ・合流後… 女夫淵駐車場 12:30⇒八丁の湯 14:10⇒加仁湯 14:20⇒日光沢温泉 14:35(泊) <歩行時間:2時間> 	
	2日目	<ul style="list-style-type: none"> 日光沢温泉 6:00⇒オロオソロシの滝展望台 7:00/7:20(朝食)⇒鬼怒沼湿原 9:10/10:10⇒オロオソロシの滝展望台 11:35/11:40⇒日光沢温泉 12:20(荷物整理・休憩)/12:45⇒女夫淵バス停 14:40(解散) <歩行時間:6時間50分> ・電車・バス組… 女夫淵バス停 15:25→川治湯元駅入口 16:39⇒薬師の湯 16:55(入浴)/17:50⇒川治湯元駅 18:05/18:32(特急リバティ会津154号)→春日部 20:29/20:40→柏 21:23/21:31→我孫子 21:36 ・マイカー組… 女夫淵駐車場 15:00→我孫子(白崎宅) 20:30 	
ルート状況	<ul style="list-style-type: none"> ・奥鬼怒遊歩道は、女夫淵駐車場から鬼怒川に架かる橋を渡った直後、右側の石段を登ることから始まる。石段横にある案内板の現在地の表示が紛らわしいので注意が必要。長い階段を登り切った後、鬼怒川に架かる橋に向かって急下降する。奥鬼怒遊歩道(奥鬼怒温泉郷へ向かう道)は、全体としてはなだらかだが、ここだけアップダウンがきつい。 ・日光沢温泉(標高1400m)から鬼怒沼へは、標高差約400mの急坂を登り切った後は、鬼怒沼(標高2000m)に向けて樹林帯の中を緩やかに登る道となる。 		
参加者	武内(L)、秋山(SL・やまなみ)、土田(SL)、外崎(記録)、高橋芳(医療)、田嶋(医療)、佐藤健(ツェルト)、佐藤明、石塚(会計)白崎(写真・旗)、篠塚、村越(写真) 男6名、女6名、計12名		
メモ	<ul style="list-style-type: none"> ・低気圧の接近で、天気予報がコロコロと変わるので気を揉んだが、日中は短時間の小雨程度の予報だったので、山行実施を決断した。 ・1日目、東武電車日光方面は、特急を使わないと短距離電車の乗り継ぎが多く結構煩わしい。しかし、この日の歩行時間は短く、時間はたっぷりあるので煩わしさは我慢して、電車と路線バスを乗り継いで女夫淵に向かった。自家用車組は、ほぼ同じ時間に我孫子を出て、1時間近く前に目的地に着いたとのことである。 ・女夫淵駐車場には、昔、温泉ホテルが建っていて利用したこともあるが、2013年の地震で温泉が枯れて閉館となってしまっていた。 ・女夫淵から奥鬼怒温泉郷への遊歩道は、川と崖に挟まれ、急峻な崖には所々落石の跡が残る。温泉の臭いが感じられる所もある。緩やかなコースは歩きやすい。 ・人気の温泉旅館の八丁の湯、加仁湯を過ぎて、一番奥まったところに日光沢温泉がある。登山者にとって気楽に泊まれる山小屋らしい宿である。白濁の湯が素晴らしい。 ・2日目、朝食前に日光沢温泉を出発。吊り橋で鬼怒川を渡り左岸の登山道を行くと程なく急登が始まる。ヒナタオソロシの滝展望台への道を分け、宿から1時間程でオロオソロシの滝展望台に着き朝食休憩を取った。滝は川向こうの山肌に刻まれた谷の下方に白く見えるが、遠いのであまり迫力は感じられない。 ・更に1時間程かけて標高1800m近くの休憩スポットに到着。ここで急登は終わり、湿原まではまだ標高差200mはあるものの道は比較的緩やかになり、トウヒ、シラベなどの森林浴を楽しみながら歩いた。 ・湿原まであと1km位の所で、鬼怒沼は初めてと言う人達をパーティの前に出るよう隊列を編成し直した。歩き出すと直ぐ、前に出た人達はまるで風の糸が切れたようにすっ飛んで行った。 		

- ・樹林帯を抜けると、期待通りの草紅葉の明るい湿原に出た。先に行った人達も湿原入口の沼のほとりでコーヒーを楽しんでいた。5分ほど前に着いたとのことだった。
- ・ベンチに荷物をデポして、空身で湿原散策。我々以外人影も全くない静かな湿原を楽しんだ。雲に隠れた燧ヶ岳も見えた。大清水・尾瀬沼方面への登山道分岐付近で引き返してベンチに戻ってお汁粉タイム。風もなくそれほど寒くはなかったが、山上での温かいものはまた格別と好評だった。
- ・バランスを崩さないよう急坂を慎重に下り、2時間ほどかけて日光沢温泉に戻った。ここで着替えなどのデポした荷物を受取り再パッキングして、3時25分の最終バスに間に合うよう下山を開始した。駐車場近くのアップダウンを喘ぎながらもクリアー、バス時間の40分ほど前には女夫淵駐車場(バス停)に戻ることが出来た。
- ・駐車場でパーティを解散、バス・電車組(8名)と、マイカー組(4名)に分かれた。バス・電車組は川治湯元駅でバスを降り、10分ほど歩いて薬師の湯で汗を流し、特急リパティ会津号に乗車して、帰宅の途についた。



鬼怒沼遊歩道案内板 現在地の表示が紛らわしい



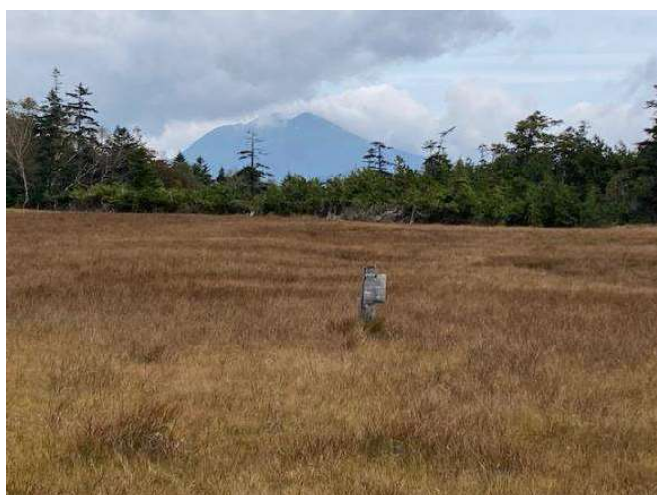
湿原手前の樹林帯を緩やかに登る



湿原にて(後方は鬼怒沼山)



日光沢温泉



燧ヶ岳展望



草紅葉の湿原散策



湿原入口近くのベンチ

定例山行報告		苗場山 (2,145m)		リーダー:小林 グレード:2B
月 日	2024年9月29日(日)~30日(月) 1泊 山小屋泊			
山 域	上越国境	日の出日の入りなど		
目 的	紅葉の湿原を歩く			
費 用	約27,000円(ジバング利用・タクシー 反省会費を含めない)	交通機関	JR、新幹線、タクシー	
行 程	1 日 目	我孫子 5:42→上野 6:15/42(新幹線たにがわ401号)→越後湯沢駅 8:02/15(タクシー)→和田小屋 8:40/9:00(祓川コース)⇒下ノ芝 10:30/35⇒中ノ芝(昼食)⇒11:35/55⇒上ノ芝 12:15/20⇒神楽ヶ峰 12:50/55⇒雷清水 13:10⇒9合目 13:50⇒苗場山山頂 14:50/58⇒山頂ヒュッテ 15:00 泊 <歩行時間:約6時間>		
	2 日 目	山頂ヒュッテ 6:35(小赤沢コース)⇒7合目 8:10⇒6合目 8:35⇒5合目 9:30⇒4合目 9:50(楽養館に予約を入れている為2組に分かれる)⇒小赤沢3合目登山口 10:30⇒苗場山登山口 11:10⇒1合目(苗場山神社) 11:20⇒小赤沢温泉楽養館 11:40・入浴・昼食/13:45(マイクロバス)→越後湯沢駅 14:55/16:03(たにがわ412号)→上野→我孫子 18:06 <歩行時間:約5時間>		
ル ー ト 状 況	1日目、早朝まで雨が降っていたのもあり、ぬかるみと滑りやすい岩の登山道だった。小赤沢コースは、やはりぬかるみと滑りやすい岩でまた、途中急斜面の鎖場が連続していた。			
参 加 者	小林(L・カメラ)、矢野貞(SL)、本田、北田、小野、矢野裕、矢野朝(カメラ)、土田(会計)、北角(点呼)、福山智(記録)、福山幸代(ゲスト) 男4名、女7名 計11名			
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> * 1日目、越後湯沢駅で雨は止んでいたが登山口のそばの和田小屋に着いたときは、ガスで真っ白で登山道はドロドロだった。 * 山頂ヒュッテは、ログハウス風の建物で水洗トイレ。 * 頂上台地は、想像以上に広大な湿原で草紅葉と池塘が美しく天上の楽園のようで感動した。 * 下山の小赤沢コースは、木道を過ぎると急勾配のぬかるみと岩で7~6合目は、鎖場が連続。 * 小赤沢3合目登山口は駐車場がある。トイレがあるらしいが木の陰で見えなかった。ここに車を置いて苗場山山頂にピストンする人が多いためか、ここから踏み跡が狭くなった。 * 小赤沢温泉楽養館は、分岐の箇所に看板があり最短で迷わずに行けた。食事も出来、お湯は酸化して赤褐色になる温泉で疲れを癒してくれた。 			



天上の楽園。草紅葉と池塘



少し紅葉して笑顔に!



大きな地糖が鏡のよう



小赤沢三合目登山口



シラネアオイの果実



タテヤマウツボグサ



イワショウブの果実



ミネウスユキソウ



平たい山頂



急な登りが終わり無言の湿原



雨が上がり和田小屋～



今日は晴れました



待望の日の出なのに黒い雲が・・・



三合目駐車場に車を止めると通らない所



夕景



楽養館 右側が温泉

自然保護活動 どんぐり散歩 2 2 手賀の丘周辺		リーダー:小野泰子 グレード: 1A	
月 日	2024 年 10月 2日(水) 日帰り		
山 域		日の出日の入りなど	
目 的	手賀の丘周辺の自然観察をする		
費 用	0円	交通機関	車、自転車
行 程	9:00 どんぐりの家前集合⇒里山歩き⇒昼食⇒里山歩き 解散14:00 <歩行時間 ゆっくり約4時間>		
ル ー ト 状 況	異常なし。		
参 加 者	外崎 石塚:SL 蟹江 小野:L 矢野裕子 中村育子 齊田 村越 田嶋 佐藤明子 男 名、女10名 計10名		
メ モ	暑い毎日でも、自然は「秋」になっていた。		





定例山行報告		平標山 (1983.8m)		リーダー:秋山 稔 グレード:2A
月 日	2024 年 10 月 11 日(金) 日帰り			
山 域	谷川	日の出日の入りなど	5:45/17:19	
目 的	谷川連峰の紅葉を楽しむ			
費 用	約 12,000 円	交通機関	JR バス	
行 程	我孫子→柏→上野 6:42(谷川 401)→越後湯沢駅 8:02/8:20→平標山登山口 8:54 登山口 9:10⇒鉄塔 10:20/10:30⇒松手山 11:05/11:05⇒平標山 13:05/13:50(昼食休憩)⇒ 平標山の家 14:25/14:40⇒平元新道登山口 15:30⇒登山口 16:23/16:55→越後湯沢駅 17:30 ＜歩行時間： 6時間 ＞			
ルート 状 況	★人気の山であり登山道標識は整備されております。 ★頂上から平標山の家まで長い下りの木の階段が続く。			
参加者	秋山(L)、矢野裕子(SL)、小山(やまなみ写真)、田嶋(旗)、藤崎(記録)			男 1、女 5 計 6
	<ul style="list-style-type: none"> ・10月8日山行予定でしたが天候不良の為11日に延期した。 ・当初18人の申込があったが6人に減少したのが残念であった。 ・この時期らしい天候に恵まれ山行日和であった。 ・紅葉の時期の予想は難しく、紅葉には早かった。 			



天気の良い日の山歩きはうれしい



下山中に見つけた紅葉



頂上

定例山行報告(公開登山)		八重山～能岳 (530.7 m・542.7m)		リーダー:藤家・小林 グレード:1A
月 日	2024年10月13日(日) 日帰り			
山 域	中央沿線	日の出日の入りなど		
目 的	ゲスト参加とのふれ合い			
費 用	約3,300円	交通機関	JR/バス	
行 程	<A・B班> 班我孫子 5:41→新松戸 5:55/6:01→西国分寺 6:57/7:03→高尾 7:31/7:39→上野原 7:56/8:15 (バス) →大堀 8:29⇒八重山ハイキングコース入口 9:00⇒展望台 9:50⇒八重山 10:20⇒能岳 10:35 ⇒新井 (バス) 11:45⇒大堀(バス)12:22→上野原 12:52→高尾→西国分寺→新松戸→我孫子 <歩行時間約3:00>			
	<C・D班> 我孫子 5:41→新松戸 5:55/6:01→西国分寺 6:57/7:03→高尾 7:31/7:39→上野原 7:56/8:35 (バス) →新井 8:50⇒虎丸山登山口⇒能岳 10:00⇒八重山 10:20⇒展望台 11:25⇒八重山ハイキングコース入口⇒大堀 (バス) 12:20→上野原→高尾→西国分寺→新松戸→我孫子 <歩行時間約3:00>			
ルート 状 況	登山道は整備されていて歩きやすい。ハイキングコース			
参加者	A班:藤家、外崎、村越、森岡、小島徹、吉川、齋藤(ゲスト) B班:北角、高橋芳、石塚、小野、一氏、鈴木真、伊藤(ゲスト) C班:小林、北田、秋山、佐藤明、鈴木利、倉本、渡辺(会友)、平岩(ゲスト) D班:大賀、大平、矢野裕、田嶋、佐藤健、小山、村松、相見 男8名、女22名 計30名(会員26名・会友1名・ゲスト3名)			
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> ・公開登山実行員:藤家・小林・大平・富井・北角・大賀 ・昨年の大菩薩嶺の大混雑の反省を踏まえ、閑かな山を選定 ・山行計画が遅くなり、広報を活用出来なかった。 ・人数が多いため、バス乗車時間・登山口を二つに別けて実施。 <ゲスト感想> この度は、とても素晴らしい山行に参加させていただき、ありがとうございました。 初めての参加ということで、前日からワクワクしながらも少し緊張していましたが、ホームに到着してから皆さまから温かいお声がけをいただき、とても嬉しかったです。 道中では、植物に詳しい先生のお話を伺いながら、様々な植物について学ぶことができました。特に、コケの赤ちゃんがハート形をしていることを知った時は、自然の奥深さに改めて感動しました。また、山頂に着いた際には、雲に隠れる前のかすかな富士山を目にすることができ、嬉しい瞬間でした。皆様には大変お世話になり、心より感謝申し上げます。 皆さまと共に過ごした楽しい一日を、これからも忘れません。			

C班・D班



A班・B班



登山道にて



展望台にて



植物説明

運営委員会・山行部会議議事録

令和6年度 運営委員会(第8回) 議事録

令和6年10月15日(火)

1. 行事予定 (令和6年11月～令和7年1月)
(巻末に掲載)

2. 各部より

- 《会長》 *10月運営委員会お疲れ様です。
13日の公開登山はお天気に恵まれ、ゲストさん3人と楽しい山行になりました。実行委員の方々ありがとうございました。長い歩行時間ではありませんでしたが、駅から近く楽しめました。仲間が増えてくれるといいかなと思いました。
- 《副会長》 *能岳～八重山は聞いた事がなかったが、景色が良く低山ならでは行けるトレーニングの身近な山になった。北田
*公開登山は、とても良かった。身近にあったらまた行きたい。昨日、パンザマストが鳴る主婦の忙しい時間だったが、夕焼けがとてもきれいだった。矢野裕
- 《総務部》 *1月定例会は会場確保の都合により7日(火)予定から6日(月)に変更したい。
*今月以降入会希望があった場合、来年2月実施予定の入会説明会にて対応したい。
入会問い合わせがあった場合には総務 森岡まで連絡して下さい。
*篠塚正人さんが、会の山行に2回参加されましたので正会員になりました。
- 《山行部》 *来年度山行規定改定案は、次回運営委員会に於いて提案することになりました。
- 《会計部》 *特になし
《装備部》 *特になし
《会報部》 *特になし
- 《県連》 *来年度の労山カレンダー申し込みは、11月定例集会にて受け付けます。
*11/16 事故防止経験交流修会が、船橋塚田公民館であります。
*11/24 オンライン講座「安全・快適・健康的な生涯登山を実現するための3つのポイント」当会9名位参加。
*会に還元出来る登山講習会等4つに関し、交通費が一部支給されます。

11月定例集会司会	外崎さん	やまたん原稿 締切り	11月号	10月25日(金)吉川さん
			12月号	11月25日(月)小山さん

村越、北田、矢野裕、郷田、室崎、白崎、矢野貞、細谷、佐藤清、武内、大畠、秋山、千葉、森岡、田嶋、小林安土田、蟹江、一氏、中村八、藤家、中村育、松下、矢野朝、高橋芳、(運営委員25名)

1. 山行部より

警察庁は先頃、「令和6年夏期における山岳遭難の概況」を発表しました。夏期は7月8月の2カ月間を指し、例年の状況と比較しています。それによりますと、発生件数(660件)・遭難者数(736人)・そのうち死者行方不明者(52人)のいずれもが前年比で1割ほど減少しています。減少の理由は遭難の態様に現れて、これまで最も多かった道迷いが減少し、トップから2位に下がったことが影響していそうです(スマホのGPS利用の普及か)。遭難対策としては、的確な登山計画を立てること(トラブル時に利用できるエスケープルート)の検討を含む)はもちろんのこと、的確な状況判断を常に行うことも大切ですが、転倒防止に関しては、労山の調査分析結果で、危険箇所ではない場所での転倒が多いことがわかっています(木の根に足をひっかける等)。そのピーク時刻は午後1時～3時までですから、疲労がある程度溜まってきて、集中力が途切れる時間帯が問題だということでしょう。改めて、ご留意ください。

(山行部長)

2. 山行計画

(巻末に掲載)

3. 教育研修

【机上研修】

日程	対象者	研修場所	研修内容	担当講師	資料等
11/4(月)	新人	定例集会	山の天気予測	大平	
11/4(月)	会員	定例集会	山に向き合う(仮題)	高橋重	
12/3(火)	新人	定例集会	事故発生時の緊急連絡の仕方	矢野貞	
12/3(火)	会員	定例集会	雪山の楽しみ方	千葉	※

※講師の都合により年間計画の予定を12月と1月を入れ替え

【実技研修】

日程	山名	対象者	研修内容	担当講師
10月	中山道～鳥居峠	参加者	中山道の木曾路を歩く	矢野朝
11月	三ッ峠	参加者	晩秋の富士山を眺める	田嶋
12月	入笠山	参加者	クリスマス山行	外崎・新谷
1月	塔ノ岳～丹沢山	参加者	雪の丹沢を歩く	高橋芳

※11月研修予定の山を年間計画で指定した子ノ権現～竹寺から三ッ峠に変更しました

4. 山行報告

山名	参加者数		山行No. 1324	やまなみ	カメラ	ヒヤリハット	特記事項
	会員	一般					
9/7-9 伊藤新道の硫黄沢							L体調不良の為中止

9/21 (土) 伊豆が岳	7		1324	北角	小山 田嶋		崖崩れの迂回が長く G を 2 A から 3 A に変更
9/21 (土) 赤城山							天候不順の為中止
9/24 (火) 愛宕山-難台山 -吾国山	11		1325	鈴木真	矢野裕		
9/27-28 (金土) 鬼怒沼湿原	12		1326	秋山	白崎 村越	無	素晴らしい温泉だった
9/29-30(日月) 苗場山	10	1	1327	小林安	矢野朝 小林安	無	
10/2 (水) どんぐり散歩	10				村越		
10/11 (金) 平標山	6		1328	小山	小山	無	10/8 雨→10/11 に変更 意識してゆっくり歩いた が普段より筋肉痛になる
10/13(日) 八重山～能岳	26	4	1329	藤家	村越 矢野裕		

5. 忘年山行について (12月1日 鶏足山～焼森山)

現在参加者予定 42名 11月集会時に参加費 1万円を収集します。

雨天時は笠間美術館に行く予定、その際の入館料は追加徴収予定。

キャンセル料について・・・バス、食事代共にキャンセル料発生期間後のキャンセルについては一定の法則でキャンセル料を負担して頂く。

6. 新人歓迎山行 (2025年4月6日)

担当:秋山、小島徹 事務的応援:小山、飯塚 (当日は花粉症の為不参加)

当日応援:藤崎、平野、山田を予定

場所:行先、土岳を想定、今後、下見をして確定する予定

6. その他

* 来期の「山行希望調査」について

12月の定例集会で来期の山行希望を集めます。希望調査表は例年通です。

(リーダー) 外崎 高橋芳 大島 武内 千葉 矢野貞 矢野裕 村越 北田 藤家 石塚 小島洋 小林安 蟹江 森岡 白崎
田嶋 小島徹 秋山 小野 土田 一氏 吉川 小山 室崎 飯塚 (OV) 鈴木忠
欠/本田 大平 新谷 佐藤清 松下 矢野朝 細谷 北川 佐藤健 郷田 富井

今年度の山を語ろう（中間報告）

*敬称略

◆A班

司会:石塚 記録:千葉有

今年度で印象に残った山

- ・霧降高原 ニッコウキスゲがとてもきれいだった。他に初リーダーを担った山行（天覧山・多峯主山）はとても緊張した。
- ・皇海山（個人山行） 小屋使用が現在できない状況下、日帰りで行かざるを得ず、時間がかかって大変だった。
- ・大峰山 ただ山に登るというだけではなく、山岳信仰の一端に触れることができた。他に苗場山、池塘がきれいだった。甘利山、蓼科山もよかった。
- ・高尾山～陣馬山 初リーダーとしての山行で、ルート上からずっと富士山が望め、参加者に楽しんでもらえた。
- ・薬師岳 3泊小屋泊まりの長い縦走を体験できた。他に高尾山～陣馬山縦走、テント泊した天子ヶ岳もよかった。
- ・薬師岳 蓼科山から1日おいて五竜岳山行参加となった。山行後のリカバリーがなかなかできず、反省した。行きたい山がいっぱいあり、日程を調整するのが大変。他に礼文島もよかった。
- ・高尾山～陣馬山 今までに経験したことがない長距離で、いつ転んでもおかしくないほどだった。そのぶん、終わった時の充実感はよかった。天子ヶ岳でのテント泊は楽しかった。
- ・蓼科山 初めて経験する泊りの山行だった。体調をくずしたり、忘れ物をしたり、大変だったが貴重な経験でたくさんのことを学べた。
- ・高川山 リーダーだったが、天候不順で前倒しして実施した。参加できなくなった人には申し訳なかったが、会山行も個人山行と同じように天候による日程変更を柔軟に行えればよかったと思う。
- ・礼文島… 花がたくさん咲いていて楽しめた。天気にも恵まれ、4泊5日の長い日程をまるまる楽しめた。ゆとりを持って歩け、地理的にも勉強できた。

今後行きたい山

- ・低山でいいので、眺めのよい稜線がずっと続く山を歩きたい。
- ・幌尻山、北アルプス
- ・にっぽん百低山（吉田類さんが実施、NHKで放送）
- ・山小屋巡りをして、特徴のある山小屋を訪ねたい。
- ・北アルプスなど、きれいな眺望が楽しめる稜線。
- ・高くなくても、いい山。北アルプス
- ・厳しくない山 簡単に行けて、きれいな景色が楽しめるような山。
- ・犬を飼っているので長い泊りは無理だが、1泊なら行きたい（去年の月山はよかった）。
- ・秋田駒ヶ岳 この山はファッション好きの人が選んでいる山。尾瀬も。
- ・沢、雪、テント泊
- ・故郷の山 湯殿山、蔵王などで行っていないルートを登りたい。身近な山にも登りたい。

今後（来期）希望する研修

- ・地図読み
- ・実技系を受けたい 雪山、沢など。
- ・長時間歩ける歩き方、体力の温存の方法など。
- ・救急 いざという時に対応できるように、何度もやって欲しい（忘れてしまうので）。
- ・地図読み 高川山での実技研修はよかった。磁石と地図で、スマホでは分からない広範囲を把握することができた。折に触れてやって欲しい。
- ・地図読み 実施してもらったが、よく理解できなかった。地図のダウンロード、印刷の仕方を教えてほしい。実地でいろいろ学びたい。
- ・ロープワーク 実地研修にリーダーは全員参加すると思う。
- ・ロープワークの実地講習も2回してもらえれば、都合のいい方に参加できる。

◆B 班

司会:大平 記録:大賀

今年度（上半期）の山行で、印象に残るものは？

- ・霧降高原 ニッコウキスゲがきれいだった。足を攣ってしまったが、皆が親切で感動した。
登山靴のソールが剥がれてビックリしたけど、結束バンドや予備靴ひもで応急処置を
もらい助かった。
- ・岩殿山 岩山でスリルもあり楽しめた。膝に不安もあったが、先輩方に歩き方などを指導してもらい完歩
できた。
- ・薬師岳～笠ヶ岳縦走 山中4泊5日の山行はハードだったが、その分達成感があった。
- ・礼文島 天気に恵まれて素晴らしかった。花の良い季節に行ったので飛行機の予約が大変だった。
- ・薬師岳～室堂縦走 過去に剣岳～立山～室堂を登ったので繋げることができてよかった。
- ・九重山 天候不良で昨年中止になり、どうしても行きたかったので個人山行で登った。
捻挫をしてどうなるかと思ったが、近くの人にテーピングをしてもらい助かった。
- ・膝の故障で山行は控えていたが、良くなったので無理のない山をこれから楽しみたい。

来年度、どんな山に登りたいですか？

- ・低山ハイキングを中心 初心者なので、体力年齢を考慮して無理はしない。
- ・縦走はキツイので、無理のないピストンをしたい。
- ・北アルプス裏銀座縦走 数年かけて北アルプスのルートを繋げたい。
- ・剣岳 ツアーでは年齢制限があり、一人で行ける山ではない。
- ・谷川岳 山小屋泊をしたい。
- ・西穂高岳～ジャンダルム～槍ヶ岳縦走 3000m超ピーク6座縦走

どんな研修があるといいですか？ できれば具体的に

- ・救急法 捻挫や骨折時の応急処置を小グループで実技指導してほしい。
- ・パッキングの仕方を教えてほしい。
- ・靴のソールが剥がれたときの対処法など知っているのと役に立つ事を教えてほしい。
- ・高齢になっても登山をするためのボディメンテナンス、ストレッチ、トレーニング。

◆C 班

司会:藤家 記録:小山

今年度の山行で印象に残るものは？

田貫湖キャンプ（長者ヶ岳）

- ・朝から雄大な富士を眺められる楽しいキャンプができた
- ・テント泊の楽しさを学べ、テントを買って良かったと実感した
- ・行く前にテント設営の練習があったのが良かった。多人数のテント泊、初めてだったが楽しかった

鬼怒沼湿原

- ・予想を外れて晴天の下に見た白根山の稜線。そしてお汁粉。楽しかった
- ・先導者の80代3人の馬力に感心した。

苗場山

- ・会での山行の良さを感じた。アクセスが大変なところも会の皆で行けば可能と実感した

薬師岳～立山縦走

- ・1日6時間のペースで歩いてくれたので憧れの山を歩けた

赤薙山（霧降高原） 高尾～陣馬山 大峰山 八丁池

印象に残った山行スタイルについて

- ・「川苔山」、当日の交通アクシデントや通行止めで2回も中止になったが、両日とも臨機応変に目的地を
更して2つの山に登ることができた
- ・山へのアプローチがだんだん大変になってきたが、この半年で歩いた5つは全てが楽しかった
- ・時間にせかされることなくゆっくりと山を楽しむ山行をしていきたい

- ・グループ登山ならではの良さを実感することが多々あった
- ・どんぐり含めて10回。今年は山に行けてない
- ・ひとつの山行に参加者が大勢集まり過ぎる
- ・ドタキャンが多い。キャンセル料が発生する小屋が増えた。キャンセルによって変更が生じるタクシー代等も人数が変わる度にリーダーの負担が増える。タクシー代は参加希望した段階で払ってもらするなど、考えてはどうか？
- ・会の山行の他に個人で行く「花を見つける」山歩きを、高尾山系や筑波山系で楽しんでいる
- ・団体のスピードには足を引っ張られるので、個人山行で自分のペースで歩くのがいい。「湯の丸山」や「角間山」に登った
- ・宿泊型登山に少し自信を無くしていたが来年は挑戦したい
- ・岩トレが楽しかった。清水公園でカベにしがみついている（ボルダリングか？）

来年度の山、研修について

- ・研修希望：ロープワーク、懸垂下降。記載されなかったヒヤリハットの事例について知りたい
- ・もっと実践を増やしてほしい。実感したい。机上には限界を感じる
- ・テント山行を身軽に行きたい ・妙義、チョウズの頭を考えている
- ・アルプスに行きたい
- ・岩場の実技研修を簡単なレベルからやってほしい

◆D班

司会：北田 記録：藤崎

今年度の山行で印象に残るものは？

- ・3泊4日の太郎平～室堂、天気にも恵まれルートも良かった。
大峰山、希少なオオヤマレンゲが見られた。女人禁制の山でもあった。
- ・コロナ禍でなかなか山に行けない。三浦海岸を歩いた。季節の花がよかった。
- ・くじゅう連山、ミヤマキリシマが素晴らしかった。
笠間アルプスを初めて歩きトレーニングにいいと思った。
- ・長者ヶ岳、個人テントで自由な山行がよかった。翌日の個人山行でいった越前岳もよかった。
- ・夏山は毎年北アルプスに行きたいと思っている。西鎌尾根から槍ヶ岳を目指したが悪天候で双六小屋で初めて2泊停滞したので、結果4泊の山行になった。
- ・3度目の磐梯山が今年も雨で中止になった。実技研修の資料を用意していたのだが・・・
- ・岩殿山はアスレチックの様で楽しかった。
- ・忙しくてなかなか行けない。個人で奥日光に行った。
- ・会山行が中止になり個人で磐梯山にいった。観光もかねて只見線に乗り楽しかった。
- ・4月残雪期の至仏山、山頂に雪が無かった。朝は雲海で日の出が素晴らしかった。
- ・今年は中止が多くて残念だったが蓼科山はよかった。笠間アルプスは歩きとおせてよかった。
- ・礼文島、レブンアツモリソウ等たくさんのお花が見られてよかった。利尻岳を間近に見ていつかは登りたいと思った。
- ・大峰山、遭難者の捜索・救助を間近にみたこと。奥多摩での遭難事故の本を読んだ後だったので遭難を身近に感じた。

来年度どんな山に登りたいですか。どんな研修があるといいですか

- ・百名山が終わったら次は？ ふるさと富士山・□△○アルプス・関東百名山・秀麗富嶽十二景の山
- ・燕岳 洞沢小屋に泊まったことがあるのでいつかは穂高へ
- ・北アルプス 八ヶ岳などの縦走
- ・残雪期の朝日連峰
- ・低い山で観光も兼ねて
- ・近場でキャンプ
- ・袋田の滝 観光も兼ねて
- ・4度目の正直で磐梯山を別のルートで

- ・関東百名山があと2つ残っている。箱根と群馬の山 低い山で観光と温泉
- ・涸沢から穂高
秋田駒ヶ岳（以前に秋田駒から乳頭温泉に下山した際、お花畑が素晴らしかったとのアドバイスあり）
- ・雪倉岳 朝日小屋に宿泊
- ・宝永山・白馬岳（地図を見ながらルートを検討中）・劔岳
- ・今年雨で中止になった南八ヶ岳の縦走 九州の百名山（霧島）アルプスの3000m峰
- ・研修の希望 山の花について

2025 年労山カレンダー申し込みについてお知らせ

11月4日の定例会で2025年カレンダーの申し込みを行います。
希望者は山行申し込み表に◎で申し込んでください。1,000円です。
いずれの写真も力作ぞろいです。12月定例会で現金と引き換えます。

担当者 田村

篠塚 正人さん (2024 年入会)

私が山登りを始めたのは、父が山好きで、子どもの頃から尾瀬や裏磐梯などへハイキングやキャンプに連れて行ってもらったことがきっかけでした。16歳のときには、初めての北アルプスで白馬岳に行きました。中央高速道路が建設中で、新宿駅で長い乗車待ちの列に並んでの夜行列車の車内は、登山者が大勢いて座る座席がなく、乗り込むと同時に床に新聞紙を敷き他の人よりも早く場所を確保して寝転がり、白馬駅まで乗車しました。登り始めの天候は、怪しい空模様の中、頂上を目指して登り始めましたが、途中で雨が強くなったことから、止む無く断念して引き返すことになりました。下山途中には、さらに雨が強くなり、登山道(林道)が鉄砲水により寸断され、私たちを含めて多くの登山者が立ち往生になってしまいました。救助してもらうまでに何時間も待っていましたが、父と姉と私の3人は、大きなビニールシートを携帯していたため、3人が一緒に頭から包まることで、濡れた体の寒さをしのぐことができました。救助は、大きなブルドーザーが持ち込まれ、バケットの中に一度に5人くらい乗せてもらい、激しい水流を渡りました。このことは、翌日の地元地方紙の朝刊記事になりました。景色やお花畑が見られず、大雨に打たれるなど散々でしたが、いろいろな経験ができました。

翌年の登山では、表銀座コースでの槍ヶ岳、大キレット、穂高岳から上高地までの縦走をしました。山の景色が素晴らしいと思ったのは、燕岳からの眺望で、高瀬川を挟んだ黒部源流の山々が美しいことに感動しました。2日目の山小屋で登山靴を間違えられ、もらった地下足袋での山行になり、少々足元が不安でしたが無事登山を続けられました。家に帰ってからも燕岳からの眺望のパノラマ写真を部屋に飾り、毎日眺めては、山が好きになり、楽しい思い出になりました。そして10代から20代中頃まではテント泊で南アルプスや北アルプスなどを父や姉などと登っていました。

結婚してからは、子どもが生まれると、次第に山からは遠ざかり近所でできるテニスに没頭しました。子どもが大きくなってからは登山を再開し、仕事や休暇の関係もあって専ら仕事上の気晴らしを兼ねて、ソロでの登山を楽しみました。若い時とは違いペースは遅くなり、すぐに息があがったりひざが痛くなったりという不具合が起きましたが、今までどうにか続けています。山へは九州や北海道は飛行機で行くこともありますが、東北から中国・四国地方までは、マイカーで一般道を走りながら、テント泊、車中泊や宿屋泊をしながら回りました。各地方それぞれの家並みや田畑等の景色を楽しみながらのドライブは、これもまた幸せな時間でした。いざ山に登るときは、いつも不安と緊張の中、大変だなと思いつつ登っていますが、目標を達成することが満足感になっている気がします。山は季節や天候によって印象が大きく変わりますが、私は、大きな池塘が広がり、妙高から後立山がきれいだった苗場山や、広大な景色が広がる九重山が良かったですし、優美な薬師岳も好きな山です。また、旭岳は登ったものの、雄大な自然が広がる大雪山系の山々の縦走ができたら良いなと思っています。



令和4年10月 塩見岳にて

これまでは、ソロが多かったですが、定年を過ぎ仕事を減らして少し自由時間が増えたので、いろいろな経験をお持ちの岳人あびこの皆さんから学び、楽しい山登りをしたいと思っています。登ったことがない山や、雪山・沢登りなどにも幅を広げていけたら良いなと思っています。自宅が成田ですのでちょっと我孫子までの通いが遠いですが、仲間に入れていただき、皆さんと一緒に山行していきたいと思っています

どうぞよろしくお願いたします。

《2024年 海外登山山行報告》

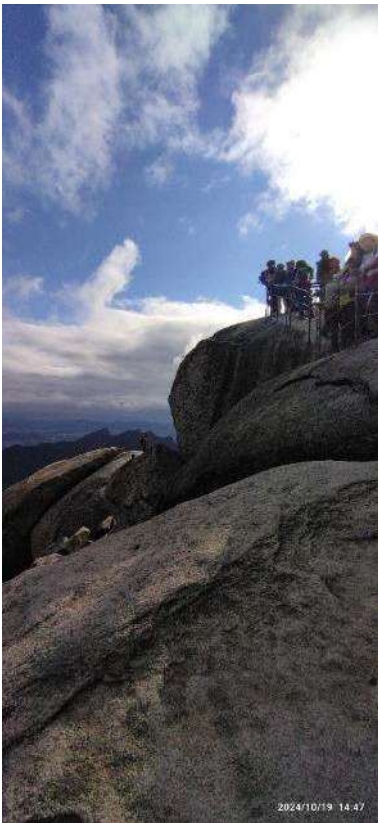
韓国：紅葉ハイキング 北漢山(ブツカンサン 836m)と冠岳山(クアナクサン 629m)

(千葉県勤労者山岳連盟主催)

県連海外山行報告		北漢山 ・ 冠岳山 (韓国) 836m 629m		大会担当者: 高橋 グレード:2C・2B
月 日	2024年 10月 18日(金)~21日(月) 3泊 ホテル泊			
山 域	韓国 ソウル近郊	日の出日の入りなど		
目 的	紅葉の韓国ハイキング・県連海外登山に参加し交流する			
費 用	約 170,000 円	交通機関	飛行機・バス・地下鉄	
行 程	<p>① 成田 14:00→ソウル仁川空港 16:30→ホテル・夕食</p> <p>② ホテル 8:30→地下鉄牛耳駅→登山口 9:40→大東門→避難小屋 12:45/13:15 (昼食) ⇒山頂 14:30/15:00⇒仁寿避難所 (休憩) ⇒地下鉄牛耳駅 17:06⇒夕食・ホテル 行動時間 約7時間30分</p> <p>③ ホテル 8:30→登山口 9:40⇒展望台⇒昼食 12:30/12:50⇒麓寺院 13:50⇒冠岳山山頂 14:20/40⇒ソウル大学 16:00 (バス・地下鉄) →東大門 夕食→ホテル 行動時間 約6時間</p> <p>④ ホテル 9:00⇒東大門周辺散策・市場⇒12:00 昼食→ソウル仁川空港 15:00/17:10→成田 <歩行時間:2時間 ></p>			
ル ー ト 状 況	<ul style="list-style-type: none"> ・北漢山頂は巨大な一枚岩の岩山で瑞牆山山頂のような難易度であるが両側に鉄棒が付けられている。ヨセミテのハーフドームのような趣があり、危険度が高く事故が多いと聞いた。 ・冠岳山はやや難易度がやさしくなるが山頂からの下山はしばらくは岩が続き危険度が高い。 ・市内にはソウル5岳と言われる岩山があり、市民は北アルプスのような岩山を日常的に軽装でハイキングしている様子が伺えた。大都会の中に岩山が林立する楽しさがあった。 			
参加者	高橋芳 小島洋 大賀 藤崎 女性 4名 計 4名 (全 16名)			
メ モ	<p>*標高からは筑波山・宝篋山程度の山かと想像していたが、大変な花崗岩の岩山で市民に大人気の山であるとのこと。丁度土曜日・日曜日で多くの登山者が楽しんでた。折からトレランの大会が開催されており、日本からも30名の参加者が50Km/100kmコースを駆け抜け、言葉を交わし合った。急傾斜の岩登りを必死に鉄棒をつかみながら登りきると山頂付近に到着した。</p> <p>北漢山山頂は巨岩の上で大勢の人がにぎわい、韓国旗の前で記念写真を撮るのに30分も待つことになった。はるか川の向こうは北朝鮮であるとのこと。同じ同胞が分断され、先日南北に繋がる国道が爆破されたことを聞いて複雑な思いで山頂から眺めた。1日目はこれでもかというほどに歩くことになったが、帰路紅葉を楽しみながらひたすら歩いた。。</p> <p>*冠岳山も花崗岩の同様な岩山であるが、前日よりは足にやさしい。山頂は屹立した岩があり、その上に丸いドームのような一枚岩がある。前日同様ソウルの街並み、周囲の岩山の風景を展望した。ソウル大学の裏山のように位置しているが、溪流が流れ、紅葉を愛で、市民は気軽に山を楽しんでいて、韓国の人の山好きな原因がこうした環境にあることも理解できた。下山後はバスを乗り換えて帰路について、経済が上向きで国内に活気があることを感じた。</p> <p>*韓国の楽しみは何といてもお食事にあり、山のお昼はホイルに包んだ巻きずしのキンバブ、ヤキニク・スンドゥブ 白菜やえごまの葉で巻いた海鮮、鶏肉のタッカンマリ、冷麺、最後は人気のウユ (バナナ牛乳) で締め、健康的な美味しいものだらけ食の楽しみを十分味わった山旅でした。</p>			



北漢山全景



紅葉ハイキング

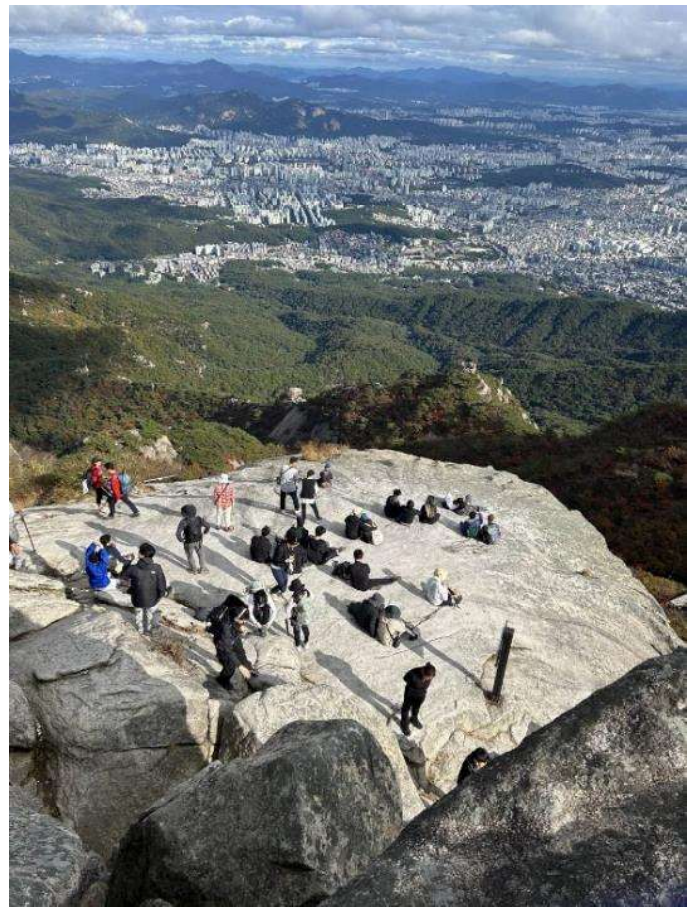
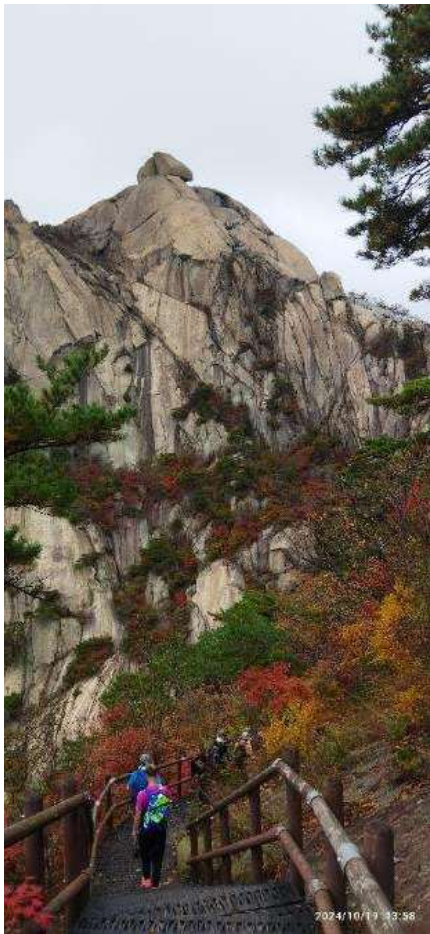




北漢山への登り



冠岳山



山頂下のテラスで楽しむ

山行計画と行事予定

■ 山行計画

日程	分	山名	山域	L/企画者	G	備考(目的)
10/31～11/1 (木-金)	定	鳥井峠	木曽路	矢野朝	1A	中山道の木曽路歩き 【募集済み】
11/2(土)	定	湘南高取山	湘南	一氏	1A	岩と摩崖仏の鑑賞 【募集済み】
11/23～11/25 (土～月)	定	立山	立山	細谷	4D	雪の立山 【募集済み】
11/16(土)	定	高水三山	奥多摩	小島徹	2A	三山を繋ぐミニ縦走
11/21-22 (木-金)	定	伊豆天城山	伊豆半島	室崎	2A	紅葉のブナ林を歩く
11/24(日)	定	手賀沼周辺	柏・我孫子	小野	1A	クリーンハイキング 身近な自然を楽しみ、美化に協力する
12/1(日)	定	鶏足山～焼森山	栃木、茨城県	担当*	1A	*矢野朝、白崎 一氏、佐藤明 忘年山行 【募集済み】
12/20-21 (金-土)	準定	入笠山	中央沿線	新谷・外崎 他	1A	入笠山の山小屋でクリスマス
1/17-18 (金-土)	準定	赤岳	八ヶ岳	白崎	3D	厳冬期に八ヶ岳に登る
10月	定	天覚山～大高山	奥武蔵	森岡	1A	秋の飯能アルプスの一部をのんびりと楽しむ L 体調不良により中止
11月	定	行道山	足利	石塚	1A	陽だまりハイク L 都合で来年に延期
11月	定	日の出山	奥多摩	蟹江	1A	紅葉と展望 L 体調不良により中止
11月	定	子ノ権現～竹寺	奥武蔵	本田	2A	晩秋の低山尾根と寺巡り L 都合で来年以降に延期

■ 行事予定 (令和6年11月～令和7年1月)

	月	日	行 事	場 所	備 考
当会	11月	4(月)	定例会	我孫子北近隣センター並木本館	19:00～20:50
		19(火)	運営委員会+山行部会	市民プラザ	19:00～20:50
	12月	3(火)	定例会	我孫子北近隣センター並木本館	19:00～20:50
		17(火)	運営委員会+山行部会	市民プラザ	19:00～20:50
	1月	6(月)	定例会	我孫子北近隣センター並木本館	19:00～20:50
		21(火)	運営委員会+山行部会	市民プラザ	19:00～20:50
県連	11月	21(木)	理事会	Zoom	19:00～21:00

*山行報告書の提出先 gaku.abi01@gmail.com (会報部メールアドレス)